

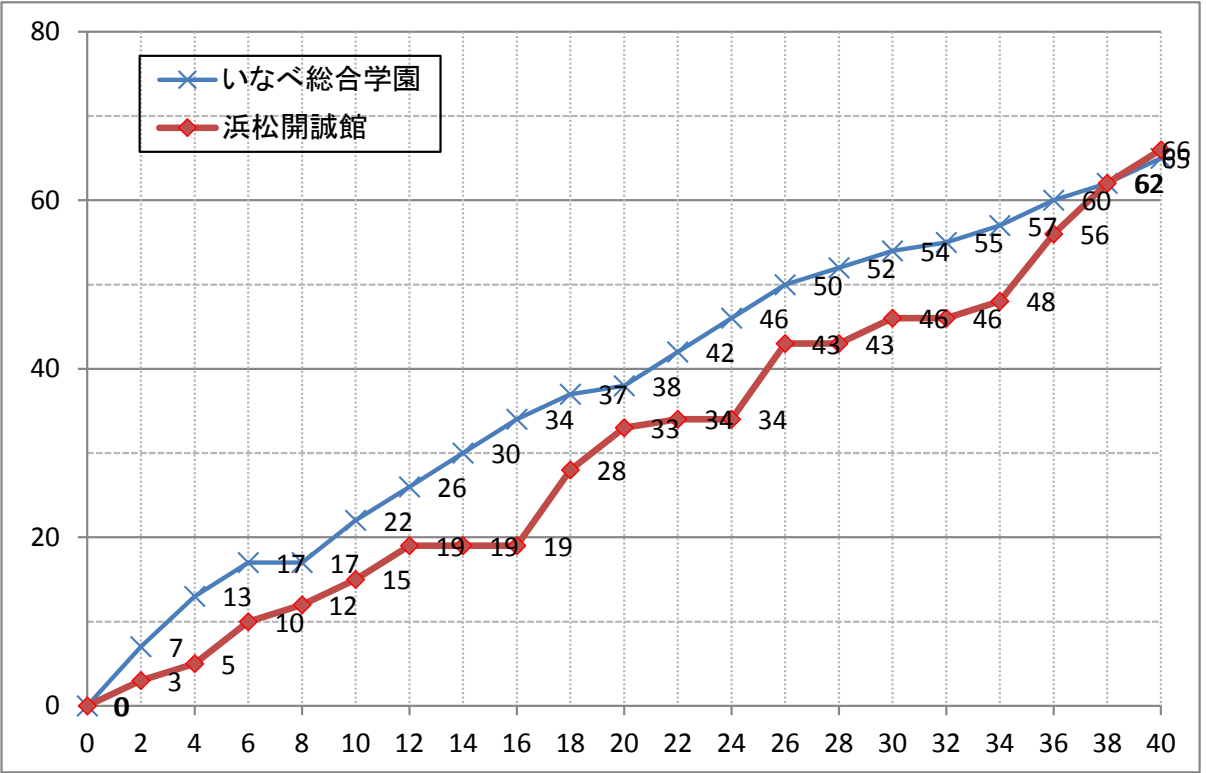
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子1回戦		TEAM A			
試合日	2015年6月20日	いなべ総合学園 (三重県) 65	22	-	15
開始時間	11:00		16	-	18
コート	Dコート		16	-	13
審判(主)	小椋冬海		11	-	20
審判(副)	篠田義貴		OT		
		66	浜松開誠館 (静岡県)		

TEAM A いなべ総合学園 (三重県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	廣瀬友梨子	15	3	3	0	1
5		伊藤恵里花	-	-	-	-	-
6		水谷亜梨沙	-	-	-	-	-
7	*	橋本 椋	22	0	10	2	2
8	*	上野咲弥佳	6	0	3	0	4
9		松本 結香	-	-	-	-	-
10		服部 可苗	-	-	-	-	-
11		蛭川 文香	-	-	-	-	-
12	*	平野 ルミ	11	0	5	1	5
13		田中 佑奈	-	-	-	-	-
14		伊藤菜々子	4	0	2	0	1
15		大白 彩未	-	-	-	-	-
16		中尾 紀香	-	-	-	-	-
17	*	若原 伊織	7	1	1	2	4
18		吉田 裕花	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			65	4	24	5	17

TEAM B 浜松開誠館 (静岡県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小幡美乃理	9	1	1	4	1
5	*	平野 未来	2	0	1	0	3
6		中村 香音	3	1	0	0	1
7	*	山口 史乃	27	4	7	1	1
8		木下 瑞穂	-	-	-	-	-
9	*	陽本 麻優	9	1	3	0	1
10		栗田 真生	-	-	-	-	-
11	*	樋口 菜帆	6	0	3	0	2
12		石田 悠月	10	2	1	2	1
13		内山 茜	-	-	-	-	-
14		吉本 綾	-	-	-	-	-
15		伊藤 美沙希	-	-	-	-	-
16		松本 恵莉	-	-	-	-	-
17		奈須 希咲	-	-	-	-	-
18		石津 知巳	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			66	9	16	7	10

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 両チーム、マンツーマンでスタート。いなべ総合④が速めの3Pを沈めて先制する。開誠館は動きがか固く、ミスから失点する。いなべ総合は④の連続ゴール、⑦、⑧もドライブから得点を重ねる。開誠館は⑪がゴール下で一人気を吐く。いなべ総合は⑦のジャンプシュート、ゴール下での連続得点でペースを掴みかけるが、開誠館も⑦のドライブや②に3Pで食い下がり、22-15いなべ総合がリードして1P終了。

2P 開誠館の動きの固さがとれ、⑦の連続得点でペースを掴もうとするが、いなべ総合も⑪、⑦が着実に得点していく。開誠館は残り7分でタイムアウトを取り、ディフェンスのプレッシャーを強めるが、思うように得点することができない。いなべ総合はその後⑦がインサイドで力を発揮し、得点を重ねる。⑪がフリースローをもらうが確実に決められず波にのれない。開誠館は④、⑤がドライブから連続得点。⑦連続3Pで追い上げ38-34いなべ総合リードで前半終了。

3P 2P終了の勢いで開誠館が波にのるかと思いきや、いなべ総合は3-2のゾーンに切り替え、激しいディフェンスでリズムを渡さない。⑦、⑫の連続得点でリードを広げる。しかし、開誠館もオールコートでプレッシャーをかけ挽回を図る。開誠館は⑦、④の3Pで巻き返すが、54-46いなべ総合がリードして3P終了。

4P 開誠館は開始3分間、得点が取れない。いなべ総合も⑫が先制してから得点が取れず、どちらもペースが掴めない。開誠館は⑥3Pが徐々にリズムを掴みはじめ、⑨、⑫の3Pで反撃を開始する。オールコートのディフェンスも効きはじめ、いなべ総合は得点が取れない。残り5分、4分に連続タイムアウトを取るが流れを変えることができず、逆転を許す。最後は開誠館⑦の連続ドライブで勝負あり。開誠館が66-65逆転勝利で終わった。

選評(文責)	近藤恭章	記入者	新貝有希 夏目紗希(浜松湖北)
--------	------	-----	-----------------

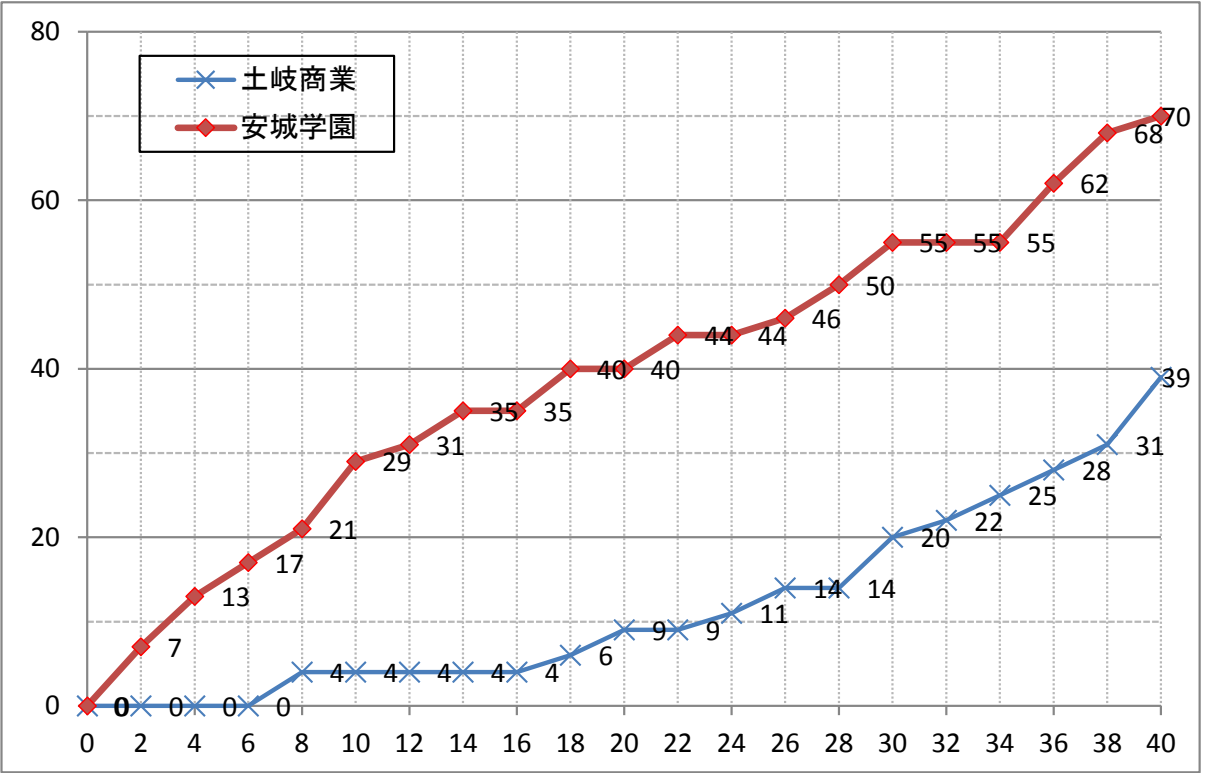
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子1回戦		TEAM A						
試合日	2015年6月20日	土岐商業 (岐阜県)	39	4	-	29	70	安城学園 (愛知県)
開始時間	11:00			5	-	11		
コート	A コート			11	-	15		
審判(主)	佐原 佳世			19	-	15		
審判(副)	林 大貴			OT				

TEAM A 土岐商業 (岐阜県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	稲妻 彩香	4	0	2	0	4
5	*	山下 莉乃	13	3	2	0	1
6	*	三好 結菜	3	0	1	1	2
7	*	増本佳菜子	4	0	2	0	4
8	*	加藤 未来	0	0	0	0	3
9		酒井 梨風	0	0	0	0	0
10		楯 梓	0	0	0	0	0
11		柴田 安里	3	0	1	1	1
12		楯 菜南	5	1	1	0	0
13		小栗 早織	0	0	0	0	0
14		林 芽生	7	1	2	0	1
15		田口 卯純	0	0	0	0	0
16		鈴木 彩心	0	0	0	0	0
17		吉村采和乃	0	0	0	0	0
18		三好まなか	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			39	5	11	2	16

TEAM B 安城学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	土田帆乃香	2	0	1	0	0
5		増田 里奈	2	0	1	0	0
6	*	磯貝 恭子	4	0	2	0	0
7		白井 望	3	0	1	1	0
8	*	中野みなみ	11	3	1	0	0
9		荻野 桜	0	0	0	0	1
10		出羽 汐穂	6	0	3	0	3
11		高橋 美帆	2	0	1	0	0
12		上村菜々美	7	0	3	1	0
13		須田 多恵	5	1	1	0	0
14	*	岡田真那美	10	0	5	0	0
15	*	高橋 華菜	8	0	3	2	1
16		柿原 千里	4	0	2	0	1
17		熊谷 季子	4	0	1	2	2
18		相澤ひかり	2	0	1	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			70	4	26	6	8

【 得点経過 】



【 戦 評 】

岐阜県3位の土岐商業と愛知県2位の安城学園の対戦。両者共にマンツーマンでスタート。安城学園は、⑧の3Pで先制し、⑭のゴール下や⑧の合わせで加点していく。土岐商業は、5人の動きの中で④や⑤がシュートを打つがなかなか決まらない。7分が経過した所で⑦のジャンプシュートが決まる。その後も積極的にシュートを打つが、安城学園のディフェンスの前に得点することができない。一方の安城学園は、⑭がドライブやリバウンドで活躍し、4-29で安城リードで1Pが終了する。

安城学園は⑮のポストプレー、⑭のパスカンで得点する。その後もメンバーチェンジをしながら優位に立つ。一方の土岐商業は、パスやドライブで崩すが得点に結び付けることができない。反撃の糸口を見つけようと、ディフェンスで粘り、⑭がシュートを決める。9-40で安城がリードのまま後半へ。

後半開始、安城学園は、⑩や⑫で着実に点を取っていく。土岐商業は粘りのディフェンスから相手のミスを誘い、⑥の速攻や④、⑭などのドライブで加点していく。安城学園もメンバーチェンジをしながら、⑤の合わせや⑩のリバウンドシュートを決め、20-55安城リードで3Pが終了する。

4P、土岐商業は、オールコートでの激しいディフェンスから相手のミスを誘い、⑪のレイアップや⑫が3Pを決める。安城学園は、攻めあぐむ時間もあったが高さを生かし、⑩がリバウンドシュートを決め、最後まで相手を寄せ付けず、70-39で安城学園が勝利した。一方の土岐商業は最後まで足を止めず粘り強く諦めることはなかった。その姿が好印象であった。

選評(文責)	石谷優二	記入者	鈴木 斗亜 田邊 裕子
--------	------	-----	-------------

第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子1回戦

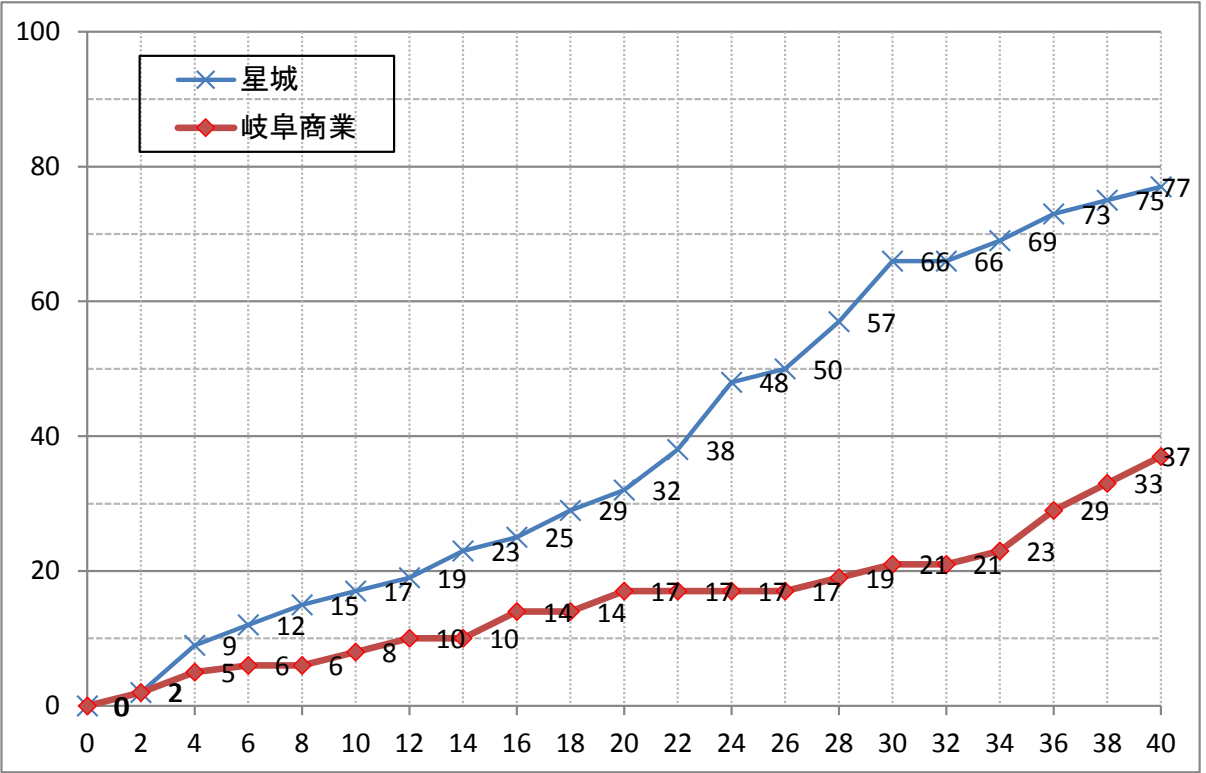
試合日	2015年6月20日
開始時間	11:00
コート	B コート
審判(主)	今井 淳二
審判(副)	藤原 綾佳

TEAM A					
星城	77	17	-	8	37 岐阜商業 (岐阜県)
(愛知県)		15	-	9	
		34	-	4	
		11	-	16	
			OT		

TEAM A 星城 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	澤田 佳奈	11	2	2	1	1
5		新井 菜月	2	0	1	0	1
6	*	村瀬 文香	4	0	1	2	0
7	*	内藤 美保	10	0	4	2	2
8		大山 揚実	6	0	2	2	0
9		小川 美月	2	0	1	0	0
10		浦町優理子	12	1	4	1	2
11		大嶋 里菜	1	0	0	1	0
12		浦町華菜子	4	0	2	0	2
13		前野 花帆	1	0	0	1	0
14		足道 葵	0	0	0	0	0
15	*	倉橋 邑佳	11	1	4	0	0
16	*	米納 京香	9	0	4	1	0
17		山本 佳奈	0	0	0	0	0
18		川上明日香	4	0	2	0	1
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			77	4	27	11	9

TEAM B 岐阜商業 (岐阜県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	神田さくら	10	2	2	0	3
5		沼田 果朋	0	0	0	0	1
6	*	所 莉子	1	0	0	1	3
7		加藤穂乃華	-	-	-	-	-
8		吉田 彩恵	0	0	0	0	0
9		森 結愛	0	0	0	0	0
10	*	吉田 晴世	6	0	3	0	1
11	*	源 千沙希	4	0	2	0	2
12	*	大川真璃乃	16	0	8	0	4
13		和田ひかる	0	0	0	0	0
14		竹山 未久	-	-	-	-	-
15		梅本 和佳	0	0	0	0	0
16		井深 真帆	0	0	0	0	0
17		西尾葉な乃	-	-	-	-	-
18		大野 弥由	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			37	2	15	1	14

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 愛知3位星城高校と岐阜2位県立岐阜商業高校の一戦。両チームマンツーマンディフェンスでスタート。両チーム、シュートが決まらず重い立ち上がりとなる。星城は⑦、⑮のハイローから④の3Pで少しずつ得点していく。対する県立岐阜商業は、アウトサイドシュートを中心に得点するが、なかなか決まらず、じわじわ離され、1P、星城17-8岐阜商業で終了。

2P 反撃をしたい県立岐阜商業は、2P開始⑩の速攻で先制する。しかし、星城の強いディフェンスの前に得点が止まってしまふ。その間に星城は身長を活かした⑦、⑮、⑯のゴール下のプレーで着実に得点する。巻き返しを狙う県立岐阜商業はタイムアウトを取るが星城の強いディフェンスで、シュートを打たされる形となり、決まらない。2P星城32-17岐阜商業で終了。

3P 後半に入っても星城は手をゆるめない。⑦、⑮、⑯が次々とジャンプシュートを決め、どんどん点差を引き離す。県立岐阜商業は、オールコートマンツーマンで激しくディフェンスをするがかかわされ、得点されてしまう。星城は一つ一つのプレーでしっかりと得点し、このドリフトだけで34得点、大量リードを奪う。3P星城66-21岐阜商業で終了。

4P 4Pに入っても流れは変わらない。一矢報いたい岐阜商業は⑪、⑫がゴール下、ジャンプシュートと奮起するが、3Pで大量リードを奪った星城が危なげなく勝利した。4P星城77-37岐阜商業で終了。

選評(文責)	杉本 貴央	記入者	山田 留菜 油井 映里香 (浜松湖北高校)
--------	-------	-----	-----------------------

第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子1回戦

試合日	2015年6月20日
開始時間	11:00
コート	Cコート
審判(主)	堀井瑞希
審判(副)	加藤文

TEAM A

駿河総合 (静岡県)	84	22	-	12	58	川越 (三重県)
		20	-	20		
		17	-	14		
		OT				

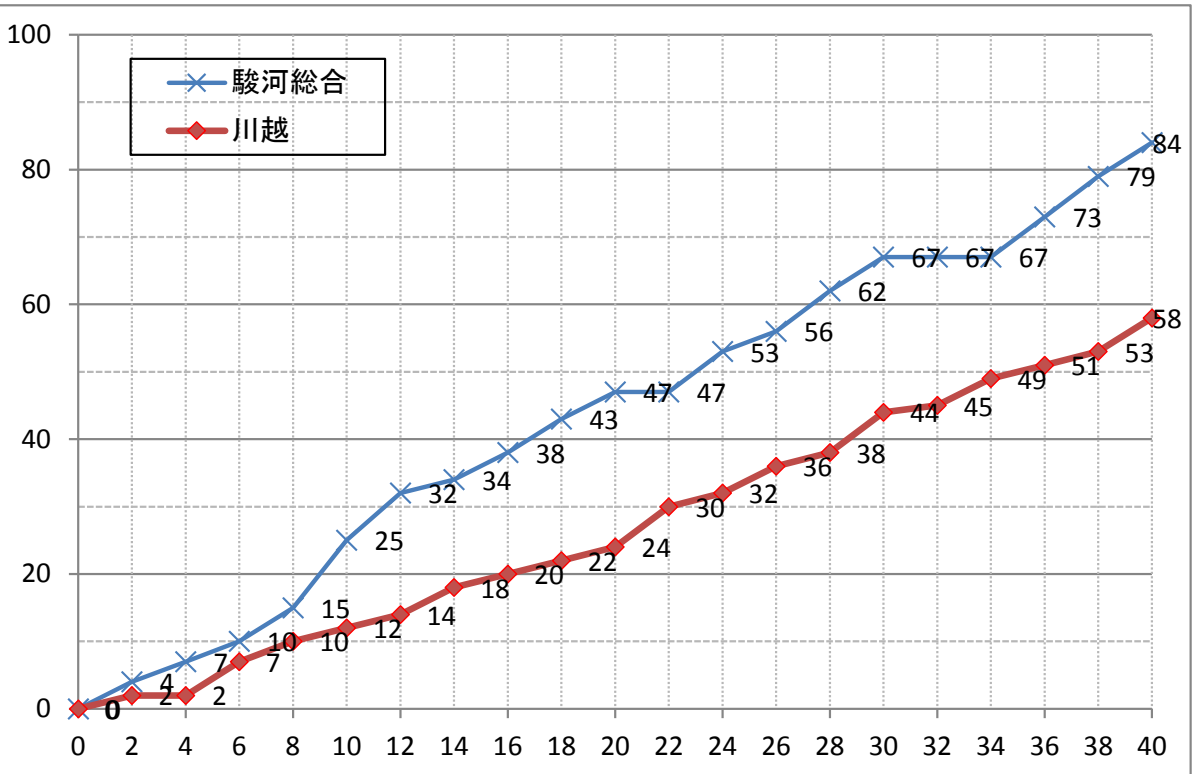
TEAM A 駿河総合 (静岡県)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	浜辺 詞織	25	3	6	4	3
5	*	瀧本菜々子	11	1	4	0	1
6	*	池ヶ谷優香	6	0	3	0	3
7	*	大串 梨沙	12	0	6	0	4
8	*	西村 茉優	13	2	3	1	3
9		長島アンソニー真弥	0	0	0	0	0
10		曲淵 葉菜	-	-	-	-	-
11		加藤 陽	14	0	7	0	4
12		田中 凜	0	0	0	0	0
13		中林野笑瑠	-	-	-	-	-
14		山梨 空良	-	-	-	-	-
15		杉山 遼	3	1	0	0	1
16		小山内バメラウゴ	0	0	0	0	0
17		西尾 優香	-	-	-	-	-
18		田島由莉菜	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			84	7	29	5	19

TEAM B 川越 (三重県)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		高田 紗也	0	0	0	0	0
5		内田 結	2	0	0	2	0
6	*	水谷 優月	25	0	9	7	2
7	*	生川 亜矢	17	1	6	2	2
8	*	森 菜々子	4	0	2	0	2
9	*	伊藤 遥香	10	1	3	1	2
10		御園生侑里	0	0	0	0	0
11		川杉 実音	-	-	-	-	-
12		樋口 夏子	0	0	0	0	2
13	*	鈴木沙弥子	0	0	0	0	2
14		戸波 明音	-	-	-	-	-
15		村中 蒼	-	-	-	-	-
16		林 莉央	-	-	-	-	-
17		高野ひかり	-	-	-	-	-
18		山本 杏実	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			58	2	20	12	12

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 静岡県2位の駿河総合と三重3位の川越が対戦する1回戦。両チーム共にマンツーマンでスタート。駿河⑨がレイアップを決めると、川越⑥がドライブからの得点でやり返す。川越は⑥の力強いゴール下のプレイで加点していくが、駿河は④、⑤、⑧がジャンプシュートを高確率で決めて、点差を広げていく。1P、駿河25-12川越で終了。

2P 川越は3-2マッチアップゾーンに切り替える。しかし、駿河は④の3P、⑥のジャンプシュートを小気味よく決め、ゾーン攻略する。駿河の速攻が決まり、20点差がついたところで、川越はタイムアウト。その後、川越は2-2-1のプレスディフェンスを仕掛ける。川越⑦のゴール下シュートなどで加点し、駿河の流れが止まるかと思われたが、駿河④、⑧の加点によって落ち着きを取り戻す。2Pは駿河47-24川越で終了。

3P 駿河はマンツーマンを継続、川越はフルコートのマンツーマンにチェンジする。お互いに流れを譲らない展開で、駿河は⑪のゴール下、④のレイアップシュートで加点し、川越は⑥のバスケットカウント、⑦のジャンプシュートで加点していく。このヒリオリは同点となるが、3Pは駿河67-44川越で終了する。

4P 開始4分駿河はノーゴールとなる。その間、川越は⑥、⑦のゴール下シュートで加点する。じわじわ点差が縮まるが、駿河は⑦のジャンプシュートでやり返し、流れを引き戻す。川越⑥がゴール下で一人気を吐くも大勢は変わらず。結局、高確率の外角シュートとすばやい速攻でゲームの主導権を握った駿河が84-58で勝利し、2回戦に駒を進めた。

選評(文責)	安田大佑	記入者	夏目李胡 外山結賀 (浜松湖北高校)
--------	------	-----	--------------------

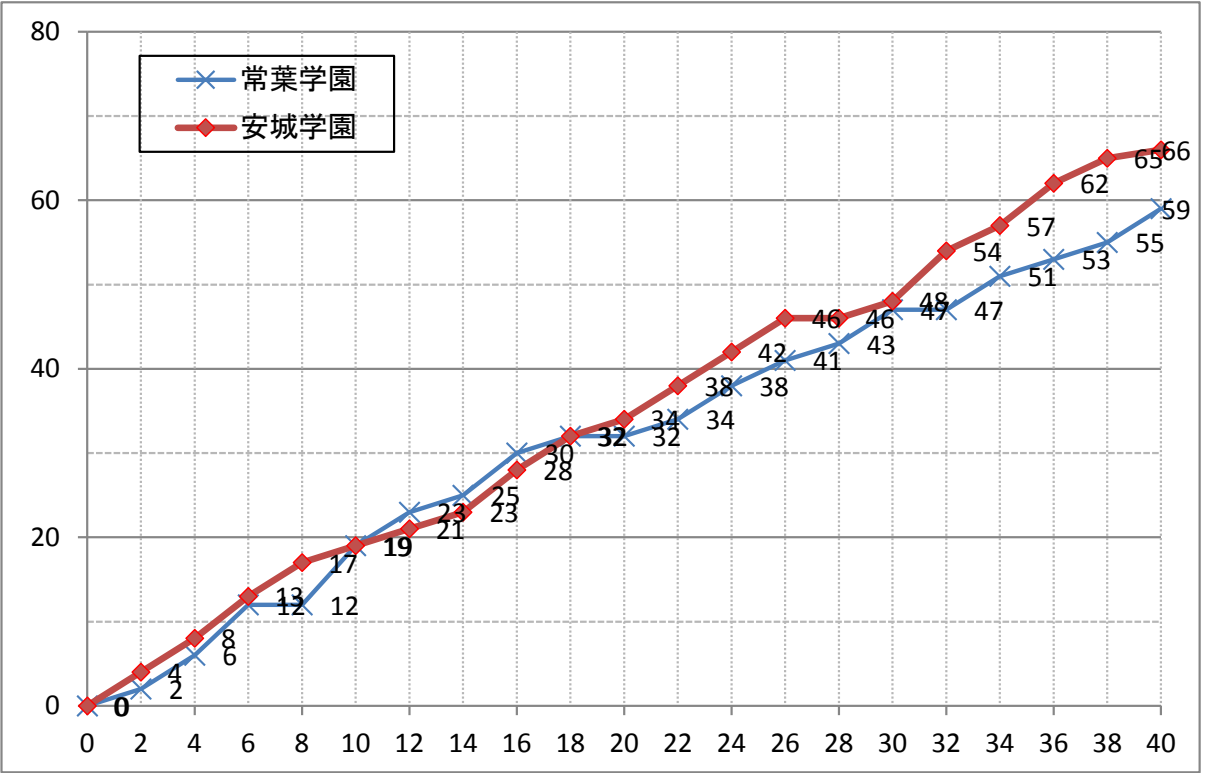
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子2回戦		TEAM A			
試合日	2015年6月20日	常葉学園 (静岡県) 59	19	-	19
開始時間	14:20		13	-	15
コート	A コート		15	-	14
審判(主)	大豆村 斉		12	-	18
審判(副)	山本 雄大		OT		
				66	安城学園 (愛知県)

TEAM A 常葉学園 (静岡県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	篠宮 杏奈	19	1	7	2	0
5	*	見崎 南美	13	1	5	0	4
6	*	河合 夏海	12	0	6	0	4
7		柴 美佑	0	0	0	0	0
8		大瀧 菜月	-	-	-	-	-
9		小泉 友里	-	-	-	-	-
10		奥之山佳歩	-	-	-	-	-
11		伊東ひかる	-	-	-	-	-
12	*	高橋 夏瑠	11	2	1	3	3
13	*	伊東かおる	4	0	2	0	3
14		造酒 祐香	-	-	-	-	-
15		野本 陽香	-	-	-	-	-
16		飯田 蒼未	-	-	-	-	-
17		渡邊 侑季	-	-	-	-	-
18		山下 あい	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			59	4	21	5	14

TEAM B 安城学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	土田帆乃香	7	0	3	1	1
5		増田 里奈	-	-	-	-	-
6	*	磯貝 恭子	0	0	0	0	0
7		白井 望	-	-	-	-	-
8	*	中野みなみ	17	3	4	0	2
9		荻野 桜	-	-	-	-	-
10		出羽 汐穂	-	-	-	-	-
11		高橋 美帆	-	-	-	-	-
12		上村菜々美	-	-	-	-	-
13		須田 多恵	13	3	2	0	1
14	*	岡田真那美	17	0	7	3	1
15	*	高橋 華菜	12	0	6	0	2
16		柿原 千里	-	-	-	-	-
17		熊谷 季子	-	-	-	-	-
18		相澤ひかり	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			66	6	22	4	7

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P.静岡県1位の常葉学園と愛知2位の安城学園の一戦。1P常葉学園、得点后2-2-1〜マンツーマンディフェンス、安城学園ハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、常葉⑥、④のジャンプシュート。安城⑭、④のゴール下でのシュートで得点を重ねる。常葉は安城の高さに、安城はボール運びに苦しむが、互いに主導権を渡さず19-19同点で終了。

2P安城ディフェンスを2-1-2からマッチアップゾーンに変化する。常葉は堅実な守りからファーストブレイクや④のジャンプシュートでリードを広げ、リズムをつかむ。一方、常葉のディフェンスに決め手を欠いた安城だが、⑧の3Pをきっかけにリズムが戻り、勢いが増す。⑭、⑮のゴール下で確実に得点していき、終了間際、逆転。結果、32-34安城2点リードで終了。

両チーム2Pと同様のディフェンスでスタート。はじめにリズムをつかんだのは安城であった。⑬、⑭と高さを生かしたゴール下でリードを広げる。一方、シュートがリングに嫌われ、苦しい常葉であったが、激しいディフェンスから速攻で粘りを見せる。終了直前にも、⑤のドライブで加点した常葉が、1点差にリードを縮め、終了。

両チーム同様のディフェンスでスタート。安城開始から3本の連続3Pでリードを10点に広げる。一方、安城の高さのあるゾーンに攻めあぐむ。常葉は、開始から4分間ノーゴール。⑤のドライブで得点するが単発に終わり、得点が伸びない。その間安城は⑧の3P、⑭、⑮のゴール下で効果的に得点しリードを広げる。終了間際、粘りを見せた常葉であったが、4Pでリードを広げ、安定した戦いを見せた安城が66-59で勝利。

選評(文責)	小野田 宏親	記入者	梅下 早絵 増田 理沙(袋井商業高校)
--------	--------	-----	---------------------

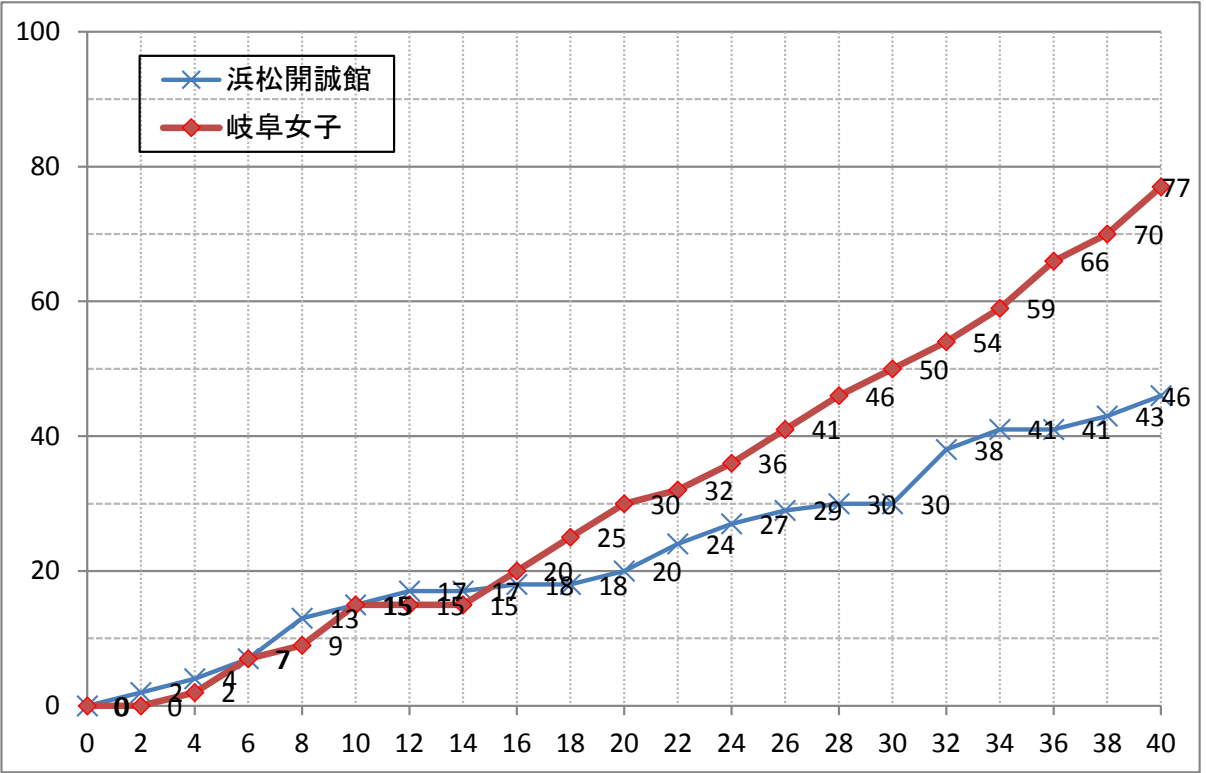
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子2回戦		TEAM A						
試合日	2015年6月20日	浜松開誠館 (静岡県)	46	15	-	15	77	岐阜女子 (岐阜県)
開始時間	14:20			5	-	15		
コート	Dコート			10	-	20		
審判(主)	宇田津浩之			16	-	27		
審判(副)	幡野悦子			OT				

TEAM A 浜松開誠館 (静岡県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小幡美乃理	14	2	4	0	3
5	*	平野 未来	5	0	2	1	2
6	*	中村 香音	5	1	1	0	1
7	*	山口 史乃	14	2	3	2	3
8		木下 瑞穂	-	-	-	-	-
9	*	陽本 麻優	7	0	2	3	2
10		栗田 真生	-	-	-	-	-
11		樋口 葉帆	0	0	0	0	1
12		石田 悠月	1	0	0	1	1
13		内山 茜	-	-	-	-	-
14		吉本 綾	-	-	-	-	-
15		伊藤 美沙希	-	-	-	-	-
16		松本 恵莉	-	-	-	-	-
17		奈須 希咲	-	-	-	-	-
18		石津 知巳	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			46	5	12	7	13

TEAM B 岐阜女子 (岐阜県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	村瀬 久美	11	0	5	1	0
5	*	伊藤 里奈	20	5	1	3	0
6		田中 陽子	-	-	-	-	-
7	*	ディヤイ フアト	16	0	8	0	3
8		バイクンパディヤサン	14	0	6	2	1
9	*	藤田 歩	7	1	2	0	3
10	*	大橋 瑠菜	0	0	0	0	3
11		大橋 璃菜	0	0	0	0	1
12		古澤 涼風	2	0	1	0	0
13		石井 香帆	0	0	0	0	1
14		齋藤 加奈	3	1	0	0	0
15		垣内 理菜	0	0	0	0	1
16		小野 祐紀	0	0	0	0	1
17		渡邊 晴名	0	0	0	0	0
18		玉置 愛理	4	0	2	0	1
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			77	7	25	6	15

【 得点経過 】



1P 1回戦を勝ち上がった静岡県3位の浜松開誠館と、岐阜県1位の岐阜女子が対戦する2回戦。両チーム共にマンツーマンでスタートする。開誠館⑦が速攻からジャンプシュートを決め、先制する。岐阜女子はインサイドにボールを集めようとするが、パスミスとなる。開誠館はカットインから⑤がミドルシュートを的確に決めると、岐阜女子は④がバスケットカウント、⑦がゴール下でたてつけに得点する。お互いに1歩も譲らず1Pは開誠館15-15岐阜女子の同点で終了する。

2P 開誠館はマンツーマンにチェンジして、しかける。開誠館の攻撃は相手の高さに阻まれ、シュートを決めきれない。岐阜女子も激しいプレッシャーをかけられて、ターンオーバーになる。緊張感のある一進一退の攻防が続き、ロースコアゲームが予想される。タイムアウトを取った直後、岐阜女子⑤が3P、バスケットカウントと連続得点し、一気に10点差とする。2Pは開誠館20-30岐阜女子で終了する。

3P 開誠館はプレスディフェンスを継続する。岐阜女子はオフェンスリバウンドを奪い、ゴール下シュートで⑦、⑧が加点する。開誠館は⑦が1on1からシュートを沈め、一矢報いるが、岐阜女子は落ち着いたバス回しから確実に得点して点差を広げる。3Pは開誠館30-50岐阜女子となる。

4P 開始直後、開誠館④がツジャンシュート、連続3Pと反撃に出る。すかさず、岐阜女子⑤の連続3P、⑧のゴール下シュートで再び突き放す。岐阜女子のリードが25点になったところで、開誠館は3回目のタイムアウトを取るが、激しいプレッシャーに攻め手をかき、4分間ノーゴールと苦しい展開になる。その後も岐阜女子はインサイドを支配し、じわじわ点差を広げ、結局、開誠館46-77岐阜女子となり、岐阜女子が準決勝へ進んだ。

選評(文責)	安田大佑	記入者	夏目紗希 清水璃子(浜松湖北)
--------	------	-----	-----------------

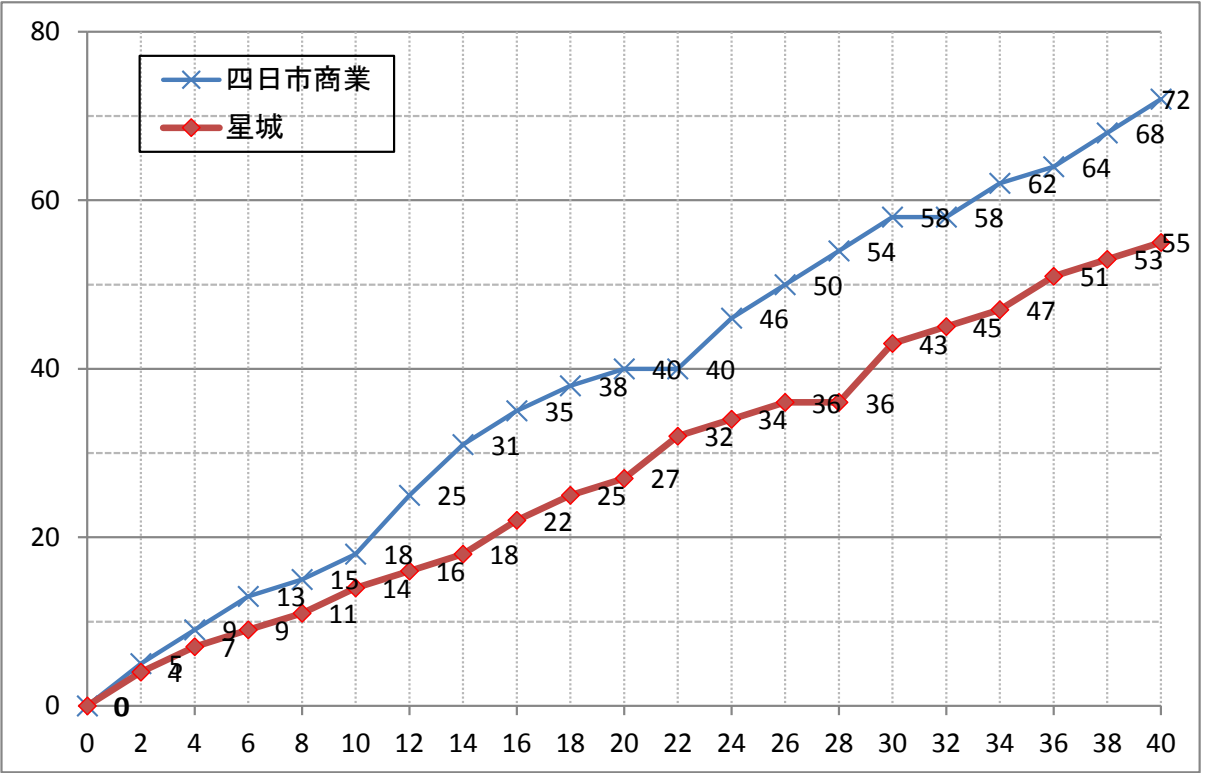
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子2回戦		TEAM A			
試合日	2015年6月20日	四日市商業 (三重県)	18	-	14
開始時間	14:20		22	-	13
コート	Bコート		18	-	16
審判(主)	角平 和優		14	-	12
審判(副)	渡辺 茜		OT		
		72			55
				星城	(愛知県)

TEAM A 四日市商業 (三重県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	平末明日香	25	1	8	6	4
5	*	高田 未来	8	2	0	2	1
6	*	辻本 晴香	16	0	7	2	1
7	*	大谷 玲奈	0	0	0	0	2
8		山川 波乙	-	-	-	-	-
9		水嶋 彩乃	0	0	0	0	1
10		中川 実優	-	-	-	-	-
11	*	北川 愛理	23	0	9	5	3
12		岡田 朋子	-	-	-	-	-
13		廣田 愛	-	-	-	-	-
14		奥山 瑞生	0	0	0	0	0
15		境 奏穂	-	-	-	-	-
16		坂 実祐那	-	-	-	-	-
17		浅生 咲香	-	-	-	-	-
18		御宿世理香	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			72	3	24	15	12

TEAM B 星城 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	澤田 佳奈	9	1	3	0	3
5		新井 菜月	4	0	2	0	3
6	*	村瀬 文香	9	0	4	1	5
7	*	内藤 美保	11	0	5	1	2
8		大山 揚実	-	-	-	-	-
9		小川 美月	0	0	0	0	-
10		浦町優理子	-	-	-	-	-
11		大嶋 里菜	7	0	3	1	1
12		浦町華菜子	-	-	-	-	-
13		前野 花帆	0	0	0	0	2
14		足道 葵	-	-	-	-	-
15	*	倉橋 邑佳	6	1	1	1	3
16	*	米納 京香	9	0	3	3	2
17		山本 佳奈	-	-	-	-	-
18		川上明日香	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			55	2	21	7	21

【 得点経過 】



【 戦 評 】

両チームマンツーマンでスタート。四日市商業④のドライブを中心にリズムを作り、得点を重ねる。一方星城は④のアウトサイド、⑦のインサイドを中心にゲームをコントロールし18-14で四日市商業リードで1P終了。

2P、四日市⑥を中心にゲームが動く。⑥の3P、ミドルシュートでリズムを作り、④ドライブ⑪の3Pなど、5分経過時点で13点のリードをつける。星城は⑦インサイドで得点を重ねようとするが、思うように得点が伸びない。星城はメンバーチェンジやあたりの強いディフェンスでプレッシャーを掛ける。四日市商業は落ち着いてパス回しからドライブ、ドライブからアウトサイドとオフェンスのリズムを崩さず40-27で四日市商業リードで前半終了。

3P、スタート星城の⑩のバスケットカウント、オールコートのピックアップや激しいディフェンスでリズムを掴むが思うようにゲームを運ぶことが出来ない。四日市商業は出だし苦しみ⑪を中心に得点を重ねゲームの主導権を譲らない。58-43で四日市商業のリード。

残り10分4P、四日市商業の④を中心にゲームを作るのに対して星城はオールコートのディフェンスでプレッシャーをかけるが、思うようにマイボールに出来ない。星城は⑩のインサイドで粘りをみせるが、四日市商業の④のスピードとコントロールでしっかりゲームをまとめる。さらにインサイドでリズムを作りたい星城に対してペイントエリアをしっかり守った、四日市商業⑥のディフェンスはゲームのポイントの一つであった。始終主導権を守った四日市商業が72-55で勝利。両チーム共に、40分間の戦いは、心を熱くするものがあつた。

選評(文責)	窪田 智弘	記入者	田邊 裕子 鈴木 斗亜(袋井商業高校)
--------	-------	-----	---------------------

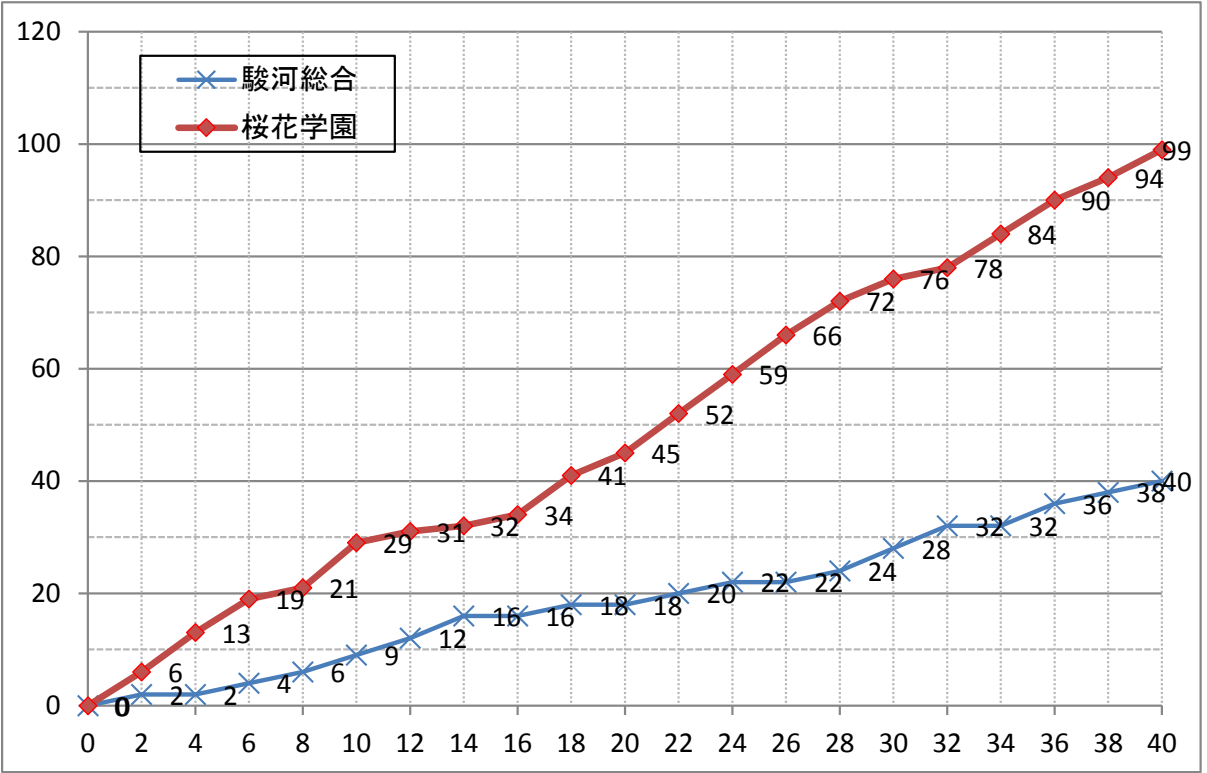
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子2回戦		TEAM A						
試合日	2015年6月20日	駿河総合 (静岡県)	40	9	-	29	99	桜花学園 (愛知県)
開始時間	14:20			9	-	16		
コート	C コート			10	-	31		
審判(主)	大江裕之			12	-	23		
審判(副)	神山安奈			OT				

TEAM A 駿河総合 (静岡県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	浜辺 詞織	13	1	4	2	2
5	*	瀧本菜々子	2	0	1	0	0
6	*	池ヶ谷優香	2	0	1	0	3
7	*	大串 梨沙	2	0	1	0	2
8	*	西村 茉優	9	1	3	0	1
9		長島アンソニー真弥	4	0	2	0	3
10		曲淵 葉菜	-	-	-	-	-
11		加藤 陽	4	0	2	0	2
12		田中 凜	4	0	2	0	3
13		中林野笑瑠	-	-	-	-	-
14		山梨 空良	-	-	-	-	-
15		杉山 遼	-	-	-	-	-
16		小山内バメラウゴ	0	0	0	0	0
17		西尾 優香	-	-	-	-	-
18		田島由莉菜	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			40	2	16	2	16

TEAM B 桜花学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	遠藤 桐	16	2	4	2	1
5	*	矢田 真悠	3	0	1	1	1
6		内山 未悠	2	0	1	0	0
7		藤本 愛妃	8	0	4	0	1
8	*	馬瓜 ステファニー	29	0	12	5	1
9		齋藤 彩実	0	0	0	0	0
10		佐藤 由希	0	0	0	0	0
11	*	粟津 雪乃	14	0	6	2	2
12		川口 友香	0	0	0	0	0
13		佐古 瑠美	3	1	0	0	0
14		平野 実月	2	0	1	0	2
15		赤木 里帆	4	0	2	0	2
16		梅沢 樹奈	12	0	5	2	0
17	*	山本 麻衣	6	2	0	0	0
18		コナテ カディジャ	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			99	5	36	12	10

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 愛知1位の桜花学園対静岡2位の駿河総合との一戦。両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。桜花は④のレイアップ、⑧のゴール下で先制するも、駿河もすかさず⑥が入れ返す。その後、桜花は⑧と⑪のインサイドを中心に得点を重ねるが、駿河はなかなか攻め込むことができない。残り4分、駿河は⑨のカットインや④のジャンプシュートなどで連続得点を奪うも、最後は桜花④のプザービーターの3Pで一気に引き離し、29-9の桜花リードで1Pが終了する。

2P 追い上げを図りたい駿河は、序盤に3Pを決め、ディフェンスのプレッシャーを強める。両チームともミスが目立ち、一進一退の展開となる。駿河は⑦の1on1などで積極的にゴール下に攻め込むも桜花の高さに阻まれ得点を奪えない。桜花は⑪の高さを生かしたブレイクなどで得点を重ね45-18で前半を終える。

3P 両チームともマンツーマンでスタート。桜花は④の連続3Pや⑧と⑪のハイロープレイなど、リズム良く攻撃を展開する。一方駿河は桜花のプレッシャーディフェンスを攻めあぐね、攻撃の糸口が見つからない。残り4分、桜花がメンバーを替え、リズムを崩したところから、駿河は早い展開で攻撃を仕掛け、追い上げを図ろうとするも、76-28で3P終了。

4P 駿河は高い位置からディフェンスを仕掛け巻き返しを図るも、桜花も⑩のゴール下など得点を重ね反撃をゆるさない。終盤食い下がる駿河を99-40で圧勝した桜花が準決勝へ駒を進めた。

選評(文責)	伊藤忠	記入者	夏目李胡 外山結賀 (浜松湖北)
--------	-----	-----	------------------

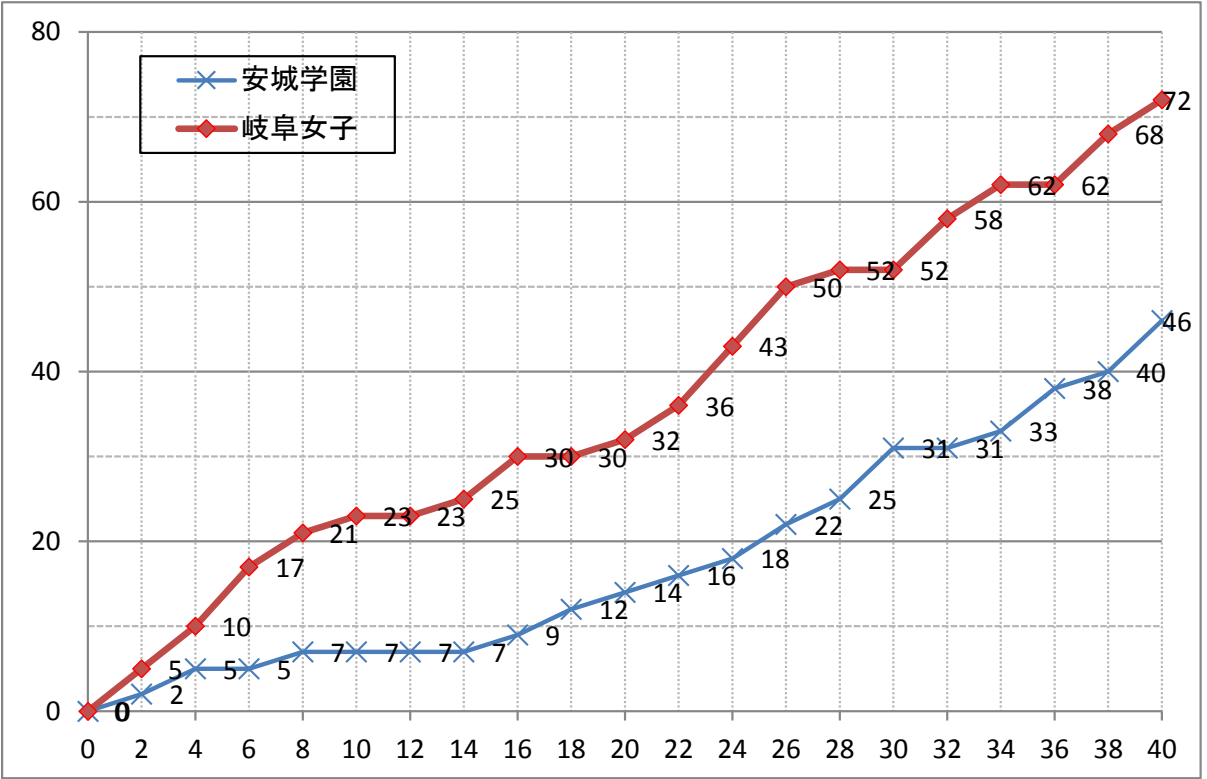
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子準決勝		TEAM A				
試合日	2015年6月21日	安城学園 (愛知県)	46	7 - 23 7 - 9 17 - 20 15 - 20 OT	72	岐阜女子 (岐阜県)
開始時間	10:00					
コート	A コート					
審判(主)	関 博樹					
審判(副)	本多 芳隆 大江 裕之					

TEAM A 安城学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	土田帆乃香	10	0	5	0	0
5		増田 里奈	-	-	-	-	-
6		磯貝 恭子	-	-	-	-	-
7		白井 望	0	0	0	0	0
8	*	中野みなみ	11	3	1	0	0
9		荻野 桜	0	0	0	0	0
10		出羽 汐穂	0	0	0	0	0
11		高橋 美帆	-	-	-	-	-
12		上村菜々美	2	0	1	0	0
13	*	須田 多恵	16	4	2	0	1
14	*	岡田真那美	2	0	1	0	0
15	*	高橋 華菜	5	1	1	0	4
16		柿原 千里	0	0	0	0	0
17		熊谷 季子	-	-	-	-	-
18		相澤ひかり	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			46	8	11	0	5

TEAM B 岐阜女子 (岐阜県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	村瀬 久美	10	2	2	0	0
5	*	伊藤 里奈	12	4	0	0	0
6		田中 陽子	-	-	-	-	-
7	*	ディヤイ ファター	10	0	4	2	0
8		バイ クンバ ディヤサン	8	0	4	0	0
9	*	藤田 歩	11	1	4	0	0
10	*	大橋 瑠菜	9	0	4	1	0
11		大橋 璃菜	0	0	0	0	3
12		古澤 涼風	0	0	0	0	0
13		石井 香帆	2	0	1	0	0
14		齋藤 加奈	0	0	0	0	0
15		垣内 理菜	4	0	2	0	2
16		小野 祐紀	0	0	0	0	0
17		渡邊 晴名	2	0	1	0	0
18		玉置 愛理	4	0	2	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			72	7	24	3	5

【 得点経過 】



【 戦 評 】

岐阜女子⑩のカットインで先制。その後も④、⑨の連続3Pや⑩のカットインなどで着実に得点を重ねる。安城学院は⑧ジャンプシュート、⑬3Pで対抗するが、岐阜女子の厳しいディフェンスに約4分間得点を取ることができない。岐阜女子は⑤、④、⑩などの多彩な攻撃と⑦の高さでリードを広げ、23-7で1P終了。

岐阜女子はディフェンスの手を緩めず、厳しいディフェンスで安城学院に得点を許さない。2P開始約5分間安城学院は得点が取れない。岐阜女子も2Pは波に乗れず、なかなか得点が取れず、こう着状態が続く。安城学院も⑬3Pや④ゴール下で一矢報いるが、32-14で岐阜女子リードで前半終了。

安城学院は後半に入り徐々に本来の力を発揮し始め、⑬ゴール下、④ジャンプシュートで反撃を始める。岐阜女子は⑦、⑤、⑩の多彩な攻め、⑨の連続スチールからの得点などでリードを広げる。しかし、安城学院は⑬、⑧、⑤の3連続3Pで食い下がり、52-31岐阜女子リードで前半終了。

岐阜女子はスタメン5人を入れ替えても攻撃の手を緩めず、⑩カットイン、⑧の高さを生かした攻撃で、安城学院を突き放す。安城学院は、追い上げを図りたいが開始3分間得点できない。それでも⑬、⑫、⑧などが得点するが、差を縮めることができない。終始岐阜女子ペースでゲーム終了。72-46岐阜女子が貫録を見せつけ決勝へ駒を進めた。

選評(文責)	近藤 恭章	記入者	倉嶋 那緒 梅下 早絵 (袋井商業高校)
--------	-------	-----	----------------------

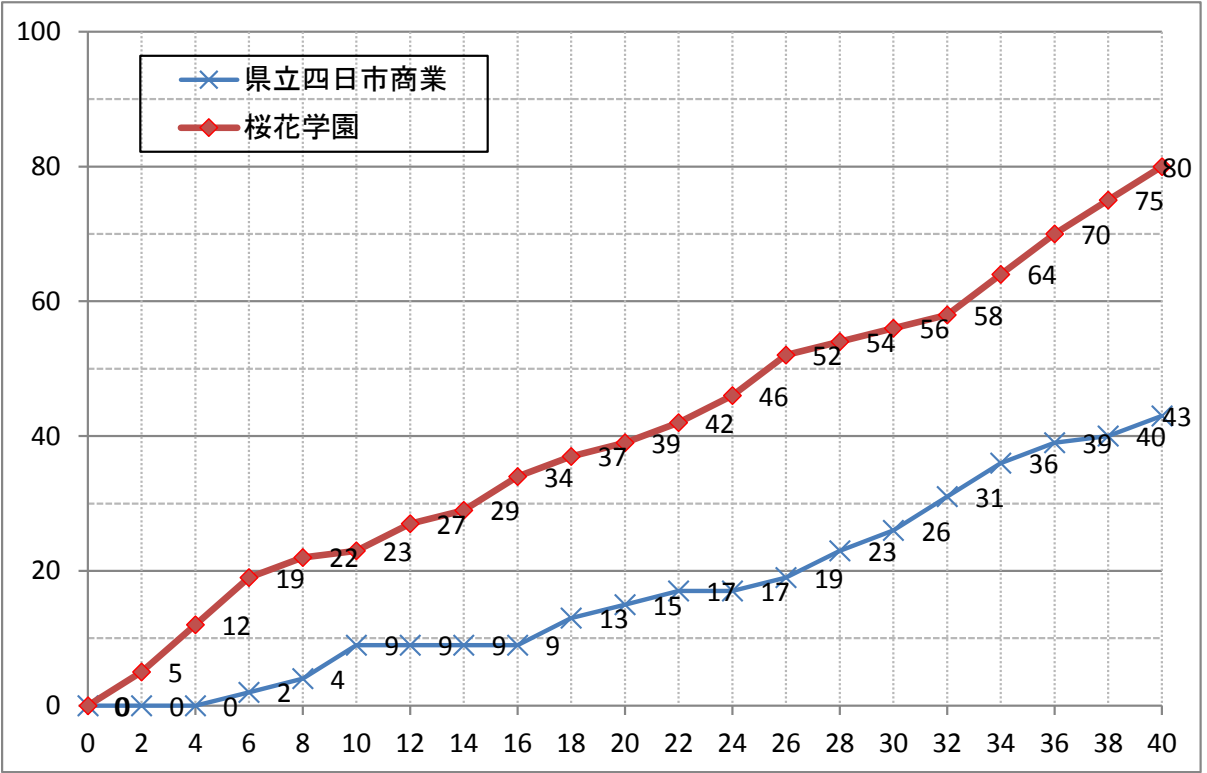
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子準決勝		TEAM A																					
試合日	2015年6月21日	県立四日市商業 (三重県)	43	<table><tr><td>9</td><td>-</td><td>23</td></tr><tr><td>6</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td>11</td><td>-</td><td>17</td></tr><tr><td>17</td><td>-</td><td>24</td></tr><tr><td colspan="3">OT</td></tr></table>			9	-	23	6	-	16	11	-	17	17	-	24	OT			80	桜花学園 (愛知県)
9	-			23																			
6	-			16																			
11	-			17																			
17	-			24																			
OT																							
開始時間	10:00																						
コート	Bコート																						
審判(主)	松野 瑞穂																						
審判(副)	東 雅弘																						

TEAM A 県立四日市商業 (三重県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	平末明日香	13	1	4	2	3
5	*	高田 未来	2	0	1	0	3
6	*	辻本 晴香	14	0	5	4	1
7	*	大谷 玲奈	0	0	0	0	0
8		山川 波乙	0	0	0	0	1
9		水嶋 彩乃	2	0	1	0	1
10		中川 実優	2	0	1	0	0
11	*	北川 愛理	8	0	3	2	2
12		岡田 朋子	-	-	-	-	-
13		廣田 愛	0	0	0	0	0
14		奥山 瑞生	1	0	0	1	1
15		境 奏穂	1	0	0	1	0
16		坂 実祐那	-	-	-	-	-
17		浅生 咲香	-	-	-	-	-
18		御宿世理香	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			43	1	15	10	12

TEAM B 桜花学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	遠藤 桐	15	4	1	1	2
5	*	矢田 真悠	7	1	2	0	1
6		内山 未悠	4	0	2	0	0
7		藤本 愛妃	7	0	3	1	1
8	*	馬瓜 ステファニー	15	0	7	1	0
9		齋藤 彩実	-	-	-	-	-
10		佐藤 由希	-	-	-	-	-
11	*	粟津 雪乃	11	0	4	3	3
12		川口 友香	-	-	-	-	-
13		佐古 瑠美	-	-	-	-	-
14		平野 実月	4	0	2	0	2
15		赤木 里帆	10	0	5	0	2
16		梅沢 樹奈	7	0	3	1	4
17	*	山本 麻衣	0	0	0	0	1
18		コナテ カディジャ	0	0	0	0	3
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			80	5	29	7	19

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 三重県1位の県立四日市商業と愛知県1位の桜花学園の一戦。両チームハーフコートマンツーマンディフェンスからスタート。四日市商業は、④を中心にゲームを組み立てようとするが、開始4分半の得点なし。一方桜花はチームディフェンスからのブレイク、また中、外からバランス良く得点を重ね、1Pを9-23と優位に立つ。			
2P 点差を詰めた四日市商業は、パスでの展開を早くし、シュートを多く打つが、ゴールに嫌われ、6分間得点なし。対する桜花も四日市商業の粘り強いディフェンスにより思うように得点することが出来ない。ゲームが動き始めたのは残り2分から。四日市商業四日市商業④を起点とする攻撃により得点を入れる。桜花も⑧の高さを生かしたプレーでリズムを作り始めるが、四日市商業のディフェンスにより波をつかみきれず前半を15-39で終える。			
3P 挽回を図る四日市商業は④、⑥、⑪を中心に1対1を攻め得点狙う。しかし、パスミスが多発し、桜花にチャンスを与えてしまう。3P6分経過時点で桜花は全メンバーを交替。ここで一矢報いたい四日市商業は、④、⑪のドライブを中心に桜花のディフェンスを突破しファールを誘うことに成功するが、得点には結びつかず3Pを26-56で終える。			
4P 四日市商業は④、⑥のドライブにより得点を重ねるが、桜花のハイローによる応戦で3分間均衡状態が続く。残り6分、四日市商業④がケガで交替すると、流れは桜花に。残り4分から四日市商業はオールコートマンツーマンプレスで最後まで全力で戦う姿勢を持続けたが、43-80で順当に桜花が決勝に駒を進めた。			
選評(文責)	松浦 隆裕	記入者	外山 結賀 大橋 美月(浜松湖北)

第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子3位決定戦

試合日	2015年6月21日
開始時間	13:20
コート	Bコート
審判(主)	佐原 佳世
審判(副)	加藤 文

TEAM A									
安城学園 (愛知県)	65	13	-	18	72	県立四日市商業 (三重県)			
		12	-	6					
		24	-	12					
		14	-	27					
		2	OT	9					

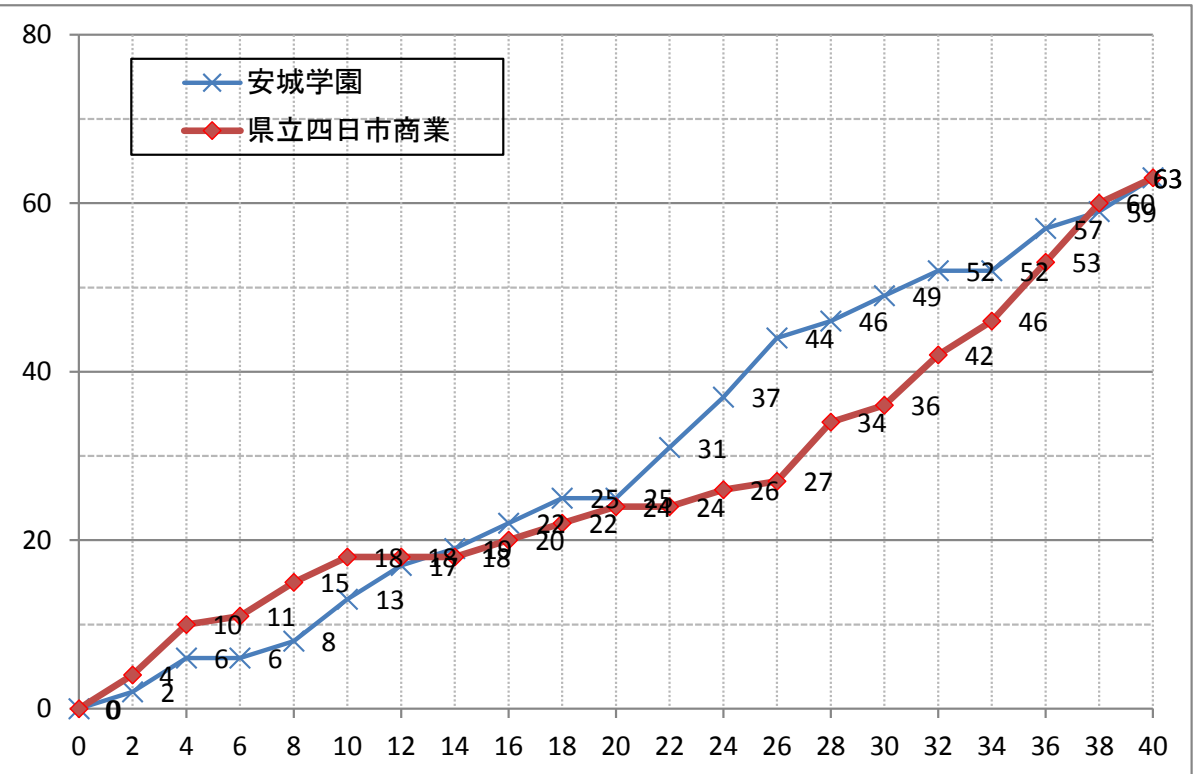
TEAM A 安城学園 (愛知県)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	土田帆乃香	24	0	11	2	4
5		増田 里奈	-	-	-	-	-
6		磯貝 恭子	-	-	-	-	-
7		白井 望	-	-	-	-	-
8	*	中野みなみ	9	3	0	0	3
9		荻野 桜	5	1	1	0	3
10		出羽 汐穂	0	0	0	0	0
11		高橋 美帆	-	-	-	-	-
12		上村菜々美	0	0	0	0	1
13	*	須田 多恵	13	3	2	0	3
14	*	岡田真那美	0	0	0	0	2
15	*	高橋 華菜	14	0	5	4	3
16		柿原 千里	-	-	-	-	-
17		熊谷 季子	-	-	-	-	-
18		相澤ひかり	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			65	7	19	6	19

TEAM B 県立四日市商業 (三重県)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	平末明日香	21	0	7	7	2
5	*	高田 未来	10	2	2	0	1
6	*	辻本 晴香	19	1	8	0	3
7	*	大谷 玲奈	2	0	1	0	1
8		山川 波乙	-	-	-	-	-
9		水嶋 彩乃	0	0	0	0	1
10		中川 実優	-	-	-	-	-
11	*	北川 愛理	17	0	7	3	1
12		岡田 朋子	0	0	0	0	0
13		廣田 愛	3	1	0	0	0
14		奥山 瑞生	-	-	-	-	-
15		境 奏穂	-	-	-	-	-
16		坂 実祐那	-	-	-	-	-
17		浅生 咲香	-	-	-	-	-
18		御宿世理香	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			72	4	25	10	9

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 両チームともに、オールコートマンツーマンでスタート。四日市商業は⑥のミドルで先制し、その後もカットインやスクリーンを有効に使い得点する。一方の安城学園も④の1対1を中心に応戦し18-13四日市商業リードで1P終了。

2P 四日市商業は安城学園の厳しいディフェンスの前に4分間無得点。その間に安城学園は④、⑮のゴール下からの得点で逆転する。その後は互いの厳しいディフェンスの前に点が伸びず、25-24安城学園リードで2P終了。

3P 序盤、安城学園は⑨、⑬の連続3Pでリードを広げる。その後も⑧の3Pや④、⑮の1対1で得点を重ねた。得点が伸びない四日市商業であったが、⑥のミドルシュートや⑬の3Pで応戦し、49-36安城学園リードで3P終了。

4P 四日市商業は④、⑤の活躍⑪のバスケットカウントで一気に一点差にまで詰め寄せると④のミドルシュートでついに逆転に成功する。しかし、安城学園④がすぐに入れ返し譲らない。残り44秒四日市商業④のフリースローで63-63の同点となり、そのまま4P終了。延長へ突入。

延長 四日市商業は⑪のミドルシュート⑥のゴール下でリードする。安城学園は④の1対1で得点するも、四日市商業の気迫の込められたディフェンスの前に得点が伸びない。四日市商業は相手のゾーンプレスにも落ち着いて対処し、④のフリースローで得点を重ね70-65で四日市商業が勝利した。どちらが勝ってもおかしくない好ゲームであった。

選評(文責)	古浦 謙一	記入者	大野 萌子 清水 璃子(浜松湖北高校)
--------	-------	-----	---------------------

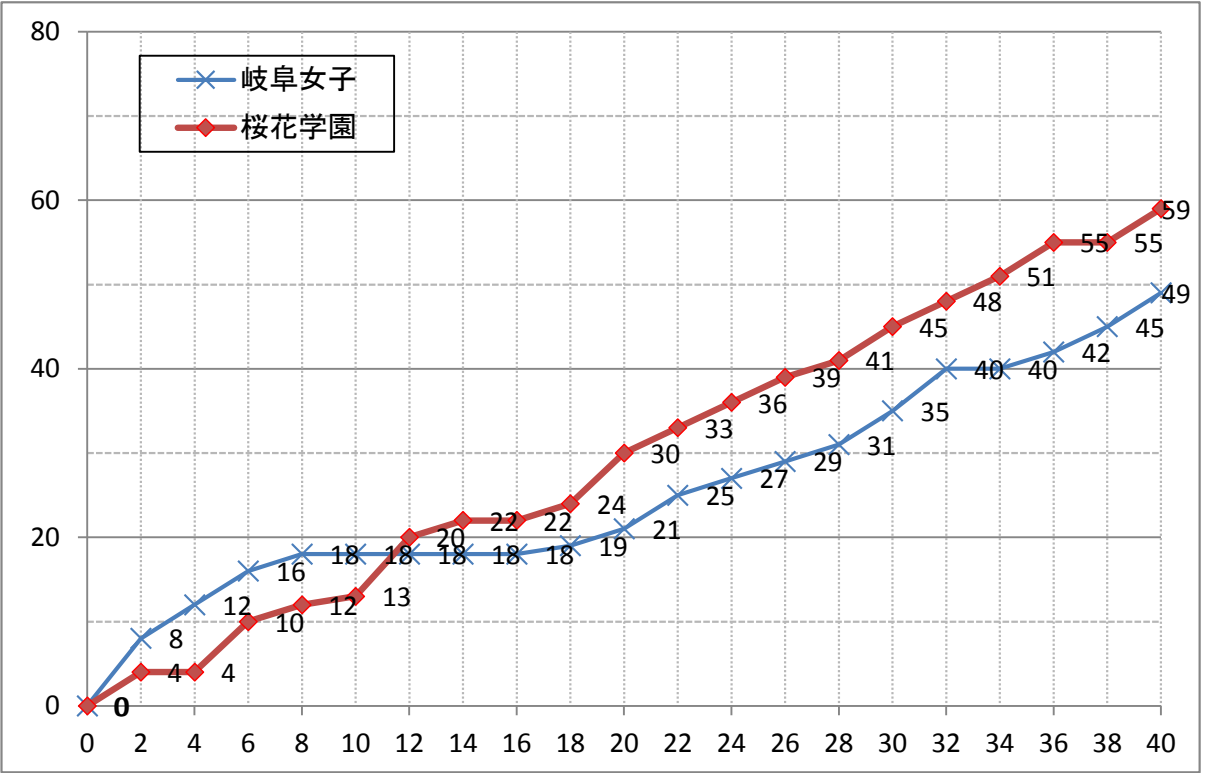
第62回東海総合体育大会バスケットボール競技 会場:浜松アリーナ

女子決勝		TEAM A	
試合日	2015年6月21日	岐阜女子	桜花学園
開始時間	13:20	(岐阜県)	(愛知県)
コート	A コート	49	59
審判(主)	加藤 昌樹	18 - 13	
審判(副)	坂井 元直	3 - 17	
	河合 拓治	14 - 15	
		14 - 14	
		OT	

TEAM A 岐阜女子 (岐阜県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	村瀬 久美	10	0	5	0	1
5	*	伊藤 里奈	5	1	1	0	1
6		田中 陽子	-	-	-	-	-
7	*	ディヤイ フアトー	14	0	6	2	2
8		バイクンバ ディヤサン	2	0	1	0	0
9	*	藤田 歩	11	1	3	2	4
10	*	大橋 瑠菜	7	0	2	3	4
11		大橋 璃菜	-	-	-	-	-
12		古澤 涼風	-	-	-	-	-
13		石井 香帆	-	-	-	-	-
14		齋藤 加奈	-	-	-	-	-
15		垣内 理菜	0	0	0	0	1
16		小野 祐紀	-	-	-	-	-
17		渡邊 晴名	-	-	-	-	-
18		玉置 愛理	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			49	2	18	7	13

TEAM B 桜花学園 (愛知県)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	遠藤 桐	11	0	4	3	0
5	*	矢田 真悠	16	2	3	4	2
6		内山 未悠	-	-	-	-	-
7		藤本 愛妃	-	-	-	-	-
8	*	馬瓜 ステファニー	14	0	6	2	4
9		齋藤 彩実	-	-	-	-	-
10		佐藤 由希	-	-	-	-	-
11	*	栗津 雪乃	6	0	3	0	3
12		川口 友香	-	-	-	-	-
13		佐古 瑠美	-	-	-	-	-
14		平野 実月	-	-	-	-	-
15		赤木 里帆	-	-	-	-	-
16		梅沢 樹奈	-	-	-	-	-
17	*	山本 麻衣	12	3	1	1	0
18		コナテ カディジャ	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			59	5	17	10	9

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1P 東海大会決勝戦、岐阜女子と桜花学園が対戦する。両チーム共にマンツーマンでスタートする。開始直後、岐阜女子は⑨、④の連続3Pで一気に流れを引き寄せる。リズムの悪い桜花はタイムアウトを取り、④、⑤の1on1でやり返す。しかし、岐阜女子は⑦がディフェンスリバウンドやゴールシュートで体を張り、ゲームの主導権を渡さない。1Pは岐阜女子のペースとなり、岐阜女子18-13桜花で終了。			
2P 桜花は⑪の3Pと、④のアシストやドライブで一気に同点に追いつき、更に④のドライブで逆転に成功する。岐阜女子はたまたまタイムアウトを取るが、流れを変えられず、8分間ノーゴールとなる。岐阜女子は再びタイムアウトをとり、立て直しを図るが、桜花の堅い守りを攻略することができない。桜花は⑤、⑪が3Pを沈めて点差を広げ、2Pは岐阜女子21-30桜花となり、桜花がゲームの主導権を奪い直した。			
3P 両チーム共にマンツーマンディフェンスを継続する。岐阜女子⑦がゴールシュートを決めると、桜花④がバスケットカウントで応戦するなどしのぎを削る。桜花⑧がドライブを中心に攻撃すると流れが傾きかけるが、岐阜女子⑨のドライブ、⑧のゴール下で踏んばり、岐阜女子35-桜花で3Pは互角の戦いとなる。			
4P、岐阜女子は⑩、⑦の連続バスケットカウントで反撃に出る。すぐさま桜花も⑧バスケットカウントで⑪の3Pで加点する。岐阜女子の⑦、⑩は果敢にオフェンスリバウンドに飛び込みチャンスを探っていくが、連続得点には至らず、なかなか点差を縮めることができない。岐阜女子はDefのプレッシャーを強めるがファウルになり、桜花はフリースローを落ち着いて確実に決めた。結局岐阜女子49-59桜花となり前半へのリードを守り切った。桜花勝利し、5年連続の東海総体優勝を決めた。			
選評(文責)	安田 大佑	記入者	鈴木斗亜 鈴木優佳 田邊裕子 増田理沙(袋井商)